だより

平成28年9月〈第53号〉

10月・11月・12月の講座

スケジュール・申し込み方法 などの詳細は、区報に掲載し ます。ご注目ください。

区民介画講座



『子どもの貧困について考えてみませんか』

企画:新日本婦人の会練馬支部 10/15 (±) <10:00~12:00>

定員:50名(先着順) 参加費:300円

講師:浅井春夫(立教大学コミュニティ福祉学部教授)

「子育てママのわくわく塾」公開講座 『子どもを暴力から守るおとなワークショップ』

10/18 (火) <10:00~12:00>

定員:20名(先着順) 講師:NPO法人青い空

★CAPワークショップ: CAPは、Child Assault Prevention (子どもへの暴力防止) の頭文字をとったも ので、子どもが『いじめ・誘拐・性暴力』といったさまざ まな暴力から自分を守るためのプログラムです。

区民企画講座

『フォト撮影付き わらべうた ベビーマッサージ』

 $10/22(\pm)$

<A: 10:00~12:00 B: 13:00~15:00>

定員:各回8組(先着順)

参加費:500円

講師:中村玲子(わらべうたベビーマッサージ

インストラクター)

平子陽子 (フォトグラファー)

就職活動や地域活動をしている女性のための 『パソコン講座(エクセル初級編)』

10/20(木)・10/21(金)2日制



定員:10名(抽選) 参加費:1000円

<10:00~12:00>

講師:後藤悦子 (MOSインストラクター)

区民企画講座



『食と健康~健康食品とTPPを中心に~』

11/6 (日) <13:30~16:00> 企画:サイエンスカフェねりま

定員:30名(先着順) 講師:佐藤かな子

(前東京都健康安全研究センター副参事研究員)



保育付き講座マーク

『フェイスブック活用術』 (仮題)



12/2(金)・12/9(金)2日制 <10:00~12:00>

定員:10名(抽選)

講師:長安透(マイクロソフトオフィスマスター)

ひと足早いお知らせ

◆男女共同参画ファシリテーター準備講座

(12月1日より4回連続講座開催予定)

◆ えーるスクエア 1月開催予定 ◆ 災害と女性 2月開催予定

企画: 少女性会議練馬支部 ◆ 区民企画講座

『多様化するDV-恋人·配偶者·高齢者の問題を考える』(仮題)

工事のお知らせ

10月中旬から12月末頃まで、館内エレベー ター工事を行います。工事中は、エレベータ ーや駐車場等施設の一部が利用できません。 また、騒音・振動も発生し、ご不便をおかけ しますが、ご協力をお願いします。

お父さんと作る「おうち・ごはん」

毎年好評の「キッチンワーク」シリーズ5回目の今年は、 小学1年から3年生までの12組の子どもとお父さんが料理に 挑戦しました。三色おにぎり、にじいろサラダ、ポテポテ・ ベーコンなどを賑やかに調理し、そのあとのランチタイムで は形のちがう個性あるおにぎりに父子の会話が弾みました。

また、J:COMのテレビ取材が入り、講座の様子と子ども たちへのインタビューが後日放送されました。





どのグループも「おいしくできた!」といよいよランチタイム。料理 はほとんどしたことがないパパ、単身赴任中で毎日自炊しているベテ ランパパ、子ども達も毎週末は料理当番の1年生もいれば、恐る恐る ジャガイモの皮をむく子も…。

-人ずつ「お家でお手伝いしま す!」と宣言をしていただきま

えーるキッズエンジョイサマー「オリジナル絵本を作ろう!」

8月2日(火)

夏の恒例事業となったえーるキッズエンジョイサマー。 今回は、夏休みの自由研究にもぴったりな小さな「オリジ ナル絵本」作り。参加したのは、小学1年から6年生の20 名。のびちぢみ体操の後、自己紹介をしながら好きな事、 今一番夢中になっている事などをグループで話しているう ちに、初めて会った友達とも打ち解けていきました。



インタビューにも 元気に答えてくれ ました。



テーマに悩みながらも、子ども達の自由な発想で、思い思 いのすてきな絵本ができあがりました。

「また絵本を作ってみんなに読んでもらいたいです。」「自 分でお話を考えると、想像の世界がふくらみました」との子 どもたちの声。とても楽しんで参加してくれたようです。

子育てママの防災講座~やってみよう 防災用品でピクニック~

8月28日(日)

NPO法人ママプラグの防災ピクニックアドバイザー後 藤悦子さんを迎えて、子どもと一緒のピクニック気分での 防災講座が開かれました。段ボールの仕切りでの避難所体 験や、非常食の試食、またそれぞれが持参した避難バッグ の点検などを通して、意外な気づきを共有しました。





講師のバッグから出され る様々なグッズに、子ど も達は興味津々。



非常食の試食や、避難バッグ の点検等の他に、子どもとは ぐれた場合の準備の必要性な どについてもアドバイスがあ りました。







論題ごとのグループに分かれ、課題のポイントや情報の集め方について、講師からアドバイスをいただきながら、内容を深めていきました。



試合後は、お互いの健闘を称えあい ながら握手を交わ します。

平成26年度、平成27年度に引き続き、関根靖光氏(東京家政大学 名誉教授)を講師に迎え、ディベート基礎講座を開催しました。

今年度は新しい試みとして"マイクロ·ディベート"を取り入れました。3人1組となり、肯定側、否定側、審判と3つの立場を順番に回して、全ての立場を体験できる形式をとりました。与えられた論題について、各人が肯定と否定の両サイドに分かれて主張をすることになります。今回講師から与えられた論題は「女性の政治参画を増やすために、クオータ制を法制化すべし」などでした。参加者は独自に収集した情報をもとに、肯定側や否定側として討論することを体験しました。

最終日には、参加者全員の前で各論題の代表が試合を行った他、各論題について肯定意見と否定意見それぞれの5分間スピーチを行いました。どなたもご自身の意見を論理的にまとめており、講師からは高い評価をいただきました。

参加者アンケートより-

- ・ディベートという言葉は映画などで様子は分かっていたが、実際の方式を学べて非常に勉強になった。また、自分がそう思っていない立場での立論を行うことで感情を排除し、倫理的な討論の進め方を学べた。またそのために根拠(資料)の準備がいかに大切か実感した。会社のプレゼンに生かせそうです。
- ・皆さん良く準備されて堂々のディベートで感心した。何事も準備が重要だと痛感した。ディベートの視点で人の話を聞く、論点の根拠、主張の強弱など考える習慣をつけていきたいと思う。
- 2回目の受講で少し良くわかってきた。立論を考えている時は学生に戻った様でとてもとても楽しい時間だった。
- ・マイクロディベートで肯定・否定の両方を体験できてよかった。

男女共同参画センターえーるフェスティバル実行委員を募集

楽しみながら男女共同参画社会づくりを考える男女共同参画センターえーるフェスティバル(平成29年6月3日(土)・4日(日)実施予定)の企画・立案・実施のための実行委員を募集しています。

実行委員会は8回程度、主に平日の昼間に開催する予定です。

※対象:一般区民(男女を問いません)

※定員:20名程度(抽選)

※申込方法:9月23日(金)までに電話3996-9007または電子メール(oubo@nerima-yell.com)で①実行委員募集②住所③氏名④電話番号を、男女共同参画センターえーるへ

※保育ご希望の方はお子様のお名前・年齢をお知らせください。(定員6名)

第15期男女共同参画センター 運営委員会スタート

7月13日、第15期男女共同参画センター運営委員会の第1回会議が開催されました。同委員会は年4回程度の会議を開催し、男女共同参画センターの利用や運営、男女共同参画センターで行う事業の計画に関して、委員の皆さまからご意見をいただくというものです。

学識経験者4名、男女共同参画センター登録団体公募6名、一般公募8名の計18名で構成されています。(平成28年7月1日現在)

任期は2年で、現在の委員は平成28年7月1日から平成30年6月30日までです。

ホームページがリニューアル!

HPアドレスが変わりました! http//www.nerima-yell.com/



休館日などの施設情報や、見学カレンダーもこちらからご覧いただけます。

また、『ひと足早いお しらせ』では募集前の 予定講座のご案内もし ております。

ぜひアクセスしてみて ください!!

センター敷地内、センター前の歩道は自転車を押して歩きましょう。

センター前歩道





自転車が歩道を通行できるのは…

★歩道に「自転車通行可」⇒ の標識があるとき



- ★13歳未満の子どもや70歳以上の高齢者や身体の不自由な人が普通自転車を運転しているとき
- ★道路工事など車道や交通の状況からみてやむを得ないと認められるとき (詳しくは「道路交通法第63条の4、道路交通法施行令第26条」をご参照ください。)

あなたの周りに配偶者等からの暴力 (DV)で悩んでいる人がいたら、伝えてください。 プライバシー厳守・相談無料

■練馬区 -

◎ねりまDV専用ダイヤル

☎03-5393-3434

毎日9時~19時

(祝日は17時まで。年末年始を除く)

◎練馬区立男女共同参画センターえーる

203-3996-9050

毎日9時~19時

(祝日は17時まで。年末年始・施設点検日を除く)

〇総合福祉事務所相談係

(祝日、年末年始を除く月~金8時30分~17時15分)

練 馬 ☎03-5984-4742

光が丘 203-5997-7714

石神井 203-5393-2802

大泉 203-5905-5263

■東京都 —

◎東京ウィメンズプラザ

☎03-5467-2455 毎日9時~21時(年末年始を除く)

【男性のための悩み相談】

203-3400-5313

毎週月曜日・水曜日 17時~20時 (祝日・年末年始を除く)

◎東京都女性相談センター☎03-5261-3110

(祝日、年末年始を除く月~金 9時~20時)

■緊急の場合 -

◎警察(事件発生時) 1

☎110番

練馬区立男女共同参画センターえーる の ご 案 内



9時~21時30分

■通年開館

(12/29~1/3・休館日を除く)

■施設の利用申し込みは 練馬区公共施設予約システムから http://www.yoyaku-nerima.jp/

〒177-0041 東京都練馬区石神井町8丁目1番10号 Tel 03-3996-9005 Fax 03-3996-9010 e-mail info@nerima-yell.com http://www.nssk.net/yell



西武池袋線「石神井公園駅」西口下車徒歩6分 ※お車での来所はご遠慮ください。 (お体の不自由な方はご相談ください。)

発行:練馬区立男女共同参画センターえーる指定管理者NPO法人練馬区障害者福祉推進機構